



# ほけんだより

## 3月



令和6年3月5日発行 第10号 盛岡市立大新小学校 保健室 文責：養護教諭 佐川

あっという間に3月になりました。最近の子どもたちの様子は、もうすぐ訪れる環境の変化を感じ取って、心もからだもソワソワしているようです。

大新小では、3学期に入り感染症の大きな流行はないものの、腹痛や嘔吐といった胃腸炎のような症状で早退や欠席をする児童が多い傾向にあります。インフルエンザやコロナのほか、咽頭結膜熱（プール熱）や溶連菌感染症の報告もちらほら入っています。以前よりも感染症対策が緩んだせいでしょうか…。残りあと7日間。元気にみんなが登校できますように！

### PART2



## 保健の学習を実施しました



### 1年生 「男の子と女の子の体のちがい」

集中して感想を書いています



2月9、13、14日に各学級で養護教諭が指導しました。シルエットクイズや男の子と女の子の「性器」の体の外と中のちがい、そして、大切にするために大事なこと、さらに、絶対にしてはいけないことについて学びました。

「男の子と女の子のせいきのばしょがわかってよかったです」

「せいきはだいで、ぜったいに見せてはだめなんだとおもいました」

「女の子には赤ちゃんのたまご、男の子には赤ちゃんのたねがあるのがすごいいとおもいました」

「へそのおでお母さんとつながっていたのがふしぎだと思った」

「お母さんにかんしゃのきもちをつたえたくまりました」

「ぼくたちがうまれていないときは、お母さんが大へんだった」

### 2年生 「おへそのひみつ」

2月26、27、28日に各学級で養護教諭が指導しました。

おへそクイズ、紙芝居、妊婦さん体験ジャケットの体験を通し、お腹の中にいるときから大切にされてたことを学びました。



妊婦さん体験ジャケットを着ている様子

## 6年生「薬物乱用防止教室」

2月15日に学校薬剤師 伴雅子先生にご指導いただきました。終了後に養護教諭よりミニ保健指導を実施しました。



真剣に話を聞いている6年生。さすがです！

「医薬品も使う量をまちがえると、薬物乱用になると知っておどろいたし、医薬品だから安心して使っていたので気を付けたい」

「佐川先生が薬物依存症は「孤立の病」と言っていて、何かあった時に親や相談できる人に相談することが大事なんだと思った。」

「これからも自分を大切にし、お酒やたばこ・薬物乱用は絶対にしないと心にちかいました。」



健康観察ファイルを返却している様子

## 1年間ありがとう！ 保健委員会

保健委員会のみなさんは、業間休みや昼休みに、石けんの交換、健康観察ファイルの返却、保健室の掃除などの活動をしてきました。

大新小のみんなの健康を守るために大変よく働いてくれました！ありがとう！保健委員会！

### 注意！ 子どもの耳のトラブル



**外耳炎** 主な症状 耳の痛み、かゆみ、聞こえが悪い など

耳の入口から鼓膜までの間（外耳）に起こる炎症です。耳垢がたまりすぎて発症することもあるが、逆に耳掃除の際についた傷から感染することもあります。耳かきのしすぎにもご注意ください。

**中耳炎** 主な症状 耳の痛み、耳だれ、聞こえが悪い、発熱 など

子どもは鼻と耳を繋ぐ管が太く短いため、感染症をきっかけに中耳炎を発症することが多いです。風邪の後に耳を気にするそぶりがあるときは要注意です。

